

# はくぶつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM '86 10月号



## 行事案内

10月

4	土	古文書講読会
9	木	星を見る会(秋の星座と月・木星をみよう)
11	土	土曜観察会
●	●	石仏を調べる会
12	日	地層観察会(山北町塩沢)
18	土	古文書講読会
●	●	天体観察会(博物館)
25	●	土曜観察会
25	土	石仏を調べる会
26	日	自然観察会(秋の大山山麓)
●	●	地層観察会(横須賀市衣笠)

継続行事

9/6~10/26	ブラネ「天の川のうた」
9/17~10/16	ブラネ幼稚園向け
9/26~10/30	道具の歴史

11月

1	土	古文書講読会
8	土	土曜観察会
●	●	石仏を調べる会
9	日	体験学習「巣箱づくり」
13	木	星を見る会

予告

11/1~11/29	寄贈品コーナー生物部門
11/1~12/25	ブラネ「チョコ・ブルーエ物語」

### ●星を見る会「秋の星座と月・木星を見よう」

日時：10月9日(木)18時~20時

場所：博物館科学教室・屋上

上弦前の月面・木星などを望遠鏡で観察します。参加は自由。当日、博物館入口左の科学教室にお集まりください。

### ●自然観察会(生物) 秋の大山山麓

日時：10月26日(日) 雨天中止

コース：伊勢原市日向(日向薬師周辺散策)

申込み：10月20日までに往復はがきで、申込み多数の場合は抽せんで30人まで。

植物や昆虫の観察をし、深まる秋を楽しみながらのんびりと歩きます。

### ●自然観察会「中津層と化石」

日時：11月9日(日) 9時~16時

申込み：10月25日までに往復はがきで博物館に申し込んでください。

### ●体験学習「巣箱を作ろう」

日時：11月9日(日) 9時~12時

内容：シジュウカラ用の巣箱を作成する。

申込み：10月31日までに往復はがきで、申込み多数の場合は抽せんで20人まで。なお小学校3年生以下は保護者同伴のこと。

### ●体験学習「紙をすこう」

日時：11月16日(日) 9時~15時

場所：科学教室

申込み：11月9日(日)までに往復はがきに住所・氏名・年令・電話番号を明記の上、申し込んでください。20人まで。多数の場合は抽せんです。





# 18日に皆既月食が見られます



今年2回目の皆既月食が、18日(土)未明に起こります。

皆既月食は、地球がつくる日影の中に月がすっぽりと入る現象です。太陽・地球・月、と一直線上に並んだ時に起こりますから、地球から見ると必ず満月の日、ということになります。それなら満月なら必ず月食になるか、というとそうではないのです。この理由は少し複雑なのですが、地球から見た太陽の通り道と月の通り道が必ずしも一致しないというのが答えです。

太陽の通り道は黄道、月の通り道は白道、と言います。もちろん、地球から見ての、見かけの通り道のことです。この二つの道は星空のある2点で交差しています。この交点近くで満月になるとちょうど太陽・地球・月と直線に並び、月食が起こります。

月食は地球の影に月が入るのを見るため、地球上ではどんな地点でも同時に始まります。今回の月食は日本時間では午前1時すぎから始まるため、全国で明け方にかけて見ることができます。

さて、今回の月食の進みかたですが、18日、土曜日の午前1時20分に半影月食が始まります。地球の本影に入るのは2時30分、その後どんどん影に入っていくつれて、月は欠けていきます。

3時40分には地球の本影に完全に入る、「皆既月食」となります。皆既月食は4時18分に最大(地球の影に最も深く入る)となり、4時55分に皆既月食は終わります。その後だんだん月は復縁しますが、完全にもとにもどらないまま、地平線に沈んでしまいます。

月食の見どころは何といっても赤黒く見える皆既食中の月面です。

## 金星が最大光度

10月は夕方の南西の空に金星が輝いています。10月1日に最も明るくなり、マイナス4、6等と、日中大気がよく透んでいけば、目で見つけられるほどです。

金星は11月5日が内合(太陽と地球の間に入る)です。中旬すぎまで見えるかどうか、見まもっててください。

